



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ピーエス三菱

コード番号 1871 URL <http://www.psmic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 勝木 恒男

問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長

(氏名) 宅野 伸二

TEL 03-6385-9111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	38,581	1.5	641		732		895	
24年3月期第2四半期	38,014	3.2	215		365		304	

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 915百万円 ( %) 24年3月期第2四半期 287百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	23.95	
24年3月期第2四半期	9.39	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	56,274		17,143		30.5
24年3月期	67,338		18,139		26.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 17,142百万円 24年3月期 18,139百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期		0.00		2.50	2.50
25年3月期		0.00			
25年3月期(予想)				2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	4.8	1,200	145.7	960	317.1	600	17.7	14.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	40,165,429 株	24年3月期	40,037,429 株
期末自己株式数	25年3月期2Q	175,736 株	24年3月期	137,085 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	32,405,160 株	24年3月期2Q	32,401,065 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
(4) 1株当たり四半期(当期)純利益 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9
4. 補足情報 .....	11
受注実績 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興関連需要等の公共投資から国内経済は緩やかな回復基調にあります。海外における欧州の低迷と中国での内外景気の鈍化等から、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、東日本大震災の復旧復興関連事業が本格化することが見込まれ、復興関連工事等、公共部門は堅調に推移すると思われ。しかしながら、世界経済の減速や原発事故以降の電力問題等により民間設備投資等の国内建設需要に対する大きな改善は期待できず、原材料費・労務費高騰等の建設コストの上昇による採算悪化も懸念材料となっており、厳しい環境が続いております。

このような経営環境のもとで、当社グループはPC(プレストレスト・コンクリート)技術を基軸とした総合建設業として、橋梁に代表される公共工事を中心とした「土木事業」と民間工事を中心とする「建築事業」を2本柱として、PC技術の適用範囲を広げて新しい分野を開拓することで、企業競争力を高め、外的環境の激しい変化に対応しながら、「我が国トップのPCゼネコン」を目指してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高385億81百万円(前年同四半期比1.5%増)となりました。

利益につきましては、グループ各社とともに省力化、原価低減及び経費の削減等に懸命に取り組んでまいりましたが、営業損失6億41百万円(前年同四半期は営業損失2億15百万円)、経常損失7億32百万円(前年同四半期は経常損失3億65百万円)、四半期純損失8億95百万円(前年同四半期は四半期純損失3億4百万円)となりました。

なお、当社グループの主たる事業であります土木建設事業及び建築建設事業の売上高は、工事の発注が下半期、特に第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

土木建設事業は、売上高は193億81百万円(前年同四半期比16.3%増)、セグメント利益は17億87百万円(前年同四半期比23.3%増)となりました。

建築建設事業は、売上高は182億33百万円(前年同四半期比12.1%減)、セグメント利益は5億69百万円(前年同四半期比60.4%減)となりました。

製造事業は、売上高は21億32百万円(前年同四半期比39.2%増)、セグメント利益は47百万円(前年同四半期は85百万円の損失)となりました。

その他兼業事業は、売上高は14億87百万円(前年同四半期比69.2%増)、セグメント利益は1億80百万円(前年同四半期比43.6%増)となりました。

なお、セグメントの業績は、報告セグメントの売上高、セグメント利益又は損失を記載しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は406億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ115億44百万円減少いたしました。これは主に未成工事支出金が17億95百万円、その他のたな卸資産が5億56百万円増加しましたが、現金預金が19億70百万円、受取手形・完成工事未収入金等が118億89百万円減少したことによるものであります。固定資産は156億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億81百万円増加いたしました。これは主に機械、運搬具及び工具器具備品が1億8百万円、投資その他の資産が4億57百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、562億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ110億63百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は336億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ101億46百万円減少いたしました。これは主に未成工事受入金が8億97百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金等が72億77百万円、短期借入金が37億1百万円減少したことによるものであります。固定負債は55億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が16百万円減少しましたが、退職給付引当金が88百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、391億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ100億67百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は171億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億96百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が9億76百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は30.5%(前連結会計年度末は26.9%)となりました。

## キャッシュフローの状況

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は24億25百万円（前年同四半期比40.5%減）となりました。これは主に売上債権の減少額及び未成工事受入金の増加額の合計が、たな卸資産の増加額及び仕入債務の減少額の合計を上回ったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は5億89百万円（前年同四半期は2億46百万円の獲得）となりました。これは主に連結子会社により合併会社設立に伴う出資によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は37億99百万円（前年同四半期比38.6%減）となりました。これは主に短期借入金の純減少によるものであります。

この結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ19億70百万円の減少し、78億79百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ平成24年3月期決算発表時（平成24年5月11日）に開示した平成25年3月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成24年11月5日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## (4) 1株当たり四半期（当期）純利益

平成24年6月27日開催の定時株主総会、普通株主による種類株主総会及び第一種後配株主による種類株主総会の決議に基づき、平成24年8月1日をもって第一種後配株式の内容が一部変更され、A種種類株式となりました。これに伴い、1株当たり四半期（当期）純利益は、普通株式及びA種種類株式それぞれの期中平均株式数等に基づき、普通株式に係る1株当たり四半期（当期）純利益及び普通株式以外の株式（A種種類株式）に係る1株当たり四半期（当期）純利益を計算しております。

なお、平成24年9月30日現在の最終の株式数等に基づき計算した結果、平成24年11月5日に開示した「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載した1株当たり四半期（当期）純利益は、以下のとおりとなっております。

平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績	1株当たり四半期純利益	23円95銭
平成25年3月期第2四半期（累計）個別業績	1株当たり四半期純利益	27円77銭
平成25年3月期通期連結業績予想数値	1株当たり当期純利益	14円16銭
平成25年3月期通期個別業績予想数値	1株当たり当期純利益	7円08銭

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	9,849	7,879
受取手形・完成工事未収入金等	36,398	24,509
未成工事支出金	2,440	4,236
その他のたな卸資産	1,651	2,208
繰延税金資産	8	17
未収入金	1,646	1,327
その他	351	577
貸倒引当金	157	112
<b>流動資産合計</b>	<b>52,188</b>	<b>40,644</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物	7,599	7,609
機械、運搬具及び工具器具備品	10,058	10,167
土地	9,050	9,049
リース資産	137	163
建設仮勘定	7	85
減価償却累計額	14,608	14,809
<b>有形固定資産合計</b>	<b>12,244</b>	<b>12,266</b>
<b>無形固定資産</b>		
	35	36
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,139	1,491
破産更生債権等	2,127	2,041
繰延税金資産	178	182
その他	1,552	1,652
貸倒引当金	2,128	2,041
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,869</b>	<b>3,327</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>15,149</b>	<b>15,630</b>
<b>資産合計</b>	<b>67,338</b>	<b>56,274</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形・工事未払金等	27,929	20,652
短期借入金	9,126	5,424
未払法人税等	160	252
未成工事受入金	3,080	3,978
賞与引当金	139	147
完成工事補償引当金	183	210
工事損失引当金	467	497
その他	2,673	2,450
<b>流動負債合計</b>	<b>43,760</b>	<b>33,614</b>
<b>固定負債</b>		
再評価に係る繰延税金負債	1,523	1,523
退職給付引当金	3,494	3,582
役員退職慰労引当金	241	225
資産除去債務	86	86
その他	92	99
<b>固定負債合計</b>	<b>5,437</b>	<b>5,516</b>
<b>負債合計</b>	<b>49,198</b>	<b>39,131</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	4,218	4,218
資本剰余金	8,110	8,110
利益剰余金	4,435	3,458
自己株式	60	60
<b>株主資本合計</b>	<b>16,704</b>	<b>15,727</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	89	80
土地再評価差額金	1,560	1,560
為替換算調整勘定	215	226
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>1,434</b>	<b>1,415</b>
少数株主持分	0	0
<b>純資産合計</b>	<b>18,139</b>	<b>17,143</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>67,338</b>	<b>56,274</b>



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	38,014	38,581
売上原価	35,026	35,987
売上総利益	2,988	2,594
販売費及び一般管理費	3,204	3,235
営業損失( )	215	641
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	7	7
持分法による投資利益	8	-
貸倒引当金戻入額	11	1
スクラップ売却益	7	5
その他	21	14
営業外収益合計	58	30
営業外費用		
支払利息	49	42
持分法による投資損失	-	10
為替差損	126	32
支払保証料	21	26
その他	10	9
営業外費用合計	208	121
経常損失( )	365	732
特別利益		
固定資産売却益	19	0
ゴルフ会員権償還益	86	-
投資有価証券売却益	-	3
その他	4	-
特別利益合計	110	3
特別損失		
固定資産除売却損	94	5
災害による損失	23	-
その他	12	-
特別損失合計	130	5
税金等調整前四半期純損失( )	385	733
法人税、住民税及び事業税	58	171
法人税等調整額	140	9
法人税等合計	81	161
少数株主損益調整前四半期純損失( )	304	895
少数株主利益	-	0
四半期純損失( )	304	895

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	304	895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	8
為替換算調整勘定	37	11
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	17	19
四半期包括利益	287	915
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	287	915
少数株主に係る四半期包括利益	-	0

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	385	733
減価償却費	260	215
持分法による投資損益( は益)	8	10
投資有価証券評価損益( は益)	3	-
退職特別加算金	5	-
災害損失	23	-
退職給付引当金の増減額( は減少)	88	89
工事損失引当金の増減額( は減少)	98	30
受取利息及び受取配当金	9	9
支払利息	49	42
為替差損益( は益)	21	5
有形固定資産売却損益( は益)	75	1
ゴルフ会員権償還益	86	-
売上債権の増減額( は増加)	5,200	11,883
たな卸資産の増減額( は増加)	2,292	2,356
仕入債務の増減額( は減少)	794	7,275
未成工事受入金の増減額( は減少)	1,678	897
その他	271	251
小計	4,199	2,550
利息及び配当金の受取額	9	9
利息の支払額	42	42
災害損失の支払額	44	-
退職特別加算金の支払額	5	-
法人税等の支払額	37	91
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,078	2,425
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	389	175
有形固定資産の売却による収入	496	0
関係会社株式の取得による支出	-	385
貸付けによる支出	-	30
ゴルフ会員権の償還による収入	130	-
貸付金の回収による収入	5	14
その他	3	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	246	589
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額( は減少)	6,100	3,704
リース債務の返済による支出	6	13
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	81	81
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,187	3,799
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	7
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	1,860	1,970
現金及び現金同等物の期首残高	7,324	9,849
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,464	7,879

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木建設 事業	建築建設 事業	製造事業	その他 兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,610	20,754	334	315	38,014	-	38,014
セグメント間の内部売上高又は振替高	52	-	1,196	563	1,812	1,812	-
計	16,662	20,754	1,531	879	39,827	1,812	38,014
セグメント利益又は損失 ( ) (売上総利益)	1,449	1,437	85	125	2,926	61	2,988

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,926
調整額(セグメント間取引消去)	61
販売費及び一般管理費	3,204
四半期連結損益計算書の営業損失( )	215

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木建設 事業	建築建設 事業	製造事業	その他 兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,336	18,233	520	492	38,581	-	38,581
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	-	1,612	994	2,652	2,652	-
計	19,381	18,233	2,132	1,487	41,233	2,652	38,581
セグメント利益 (売上総利益)	1,787	569	47	180	2,584	10	2,594

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,584
調整額(セグメント間取引消去)	10
販売費及び一般管理費	3,235
四半期連結損益計算書の営業損失( )	641

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 受注実績

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		比較増減( )	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
土木建設事業	14,024	42.6	25,183	47.8	11,159	79.6
建築建設事業	18,255	55.4	24,723	47.0	6,468	35.4
製造事業	334	1.0	520	1.0	185	55.3
その他兼業事業	315	1.0	2,209	4.2	1,893	599.9
合計	32,929	100.0	52,636	100.0	19,706	59.8